
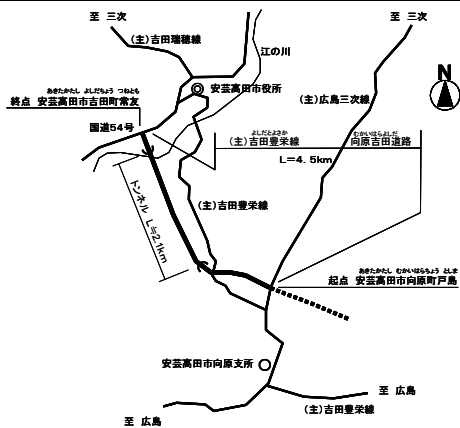


再評価結果（平成23年度事業継続箇所）

担当課：道路局環境安全課
担当課長名：吉崎 収

事業名 地域高規格道路 東広島高田道路 主要地方道 吉田豊栄線（向原吉田道路）	事業区分 地方道	事業主体 広島県
起終点 自：広島県安芸高田市向原町戸島 至：広島県安芸高田市吉田町常友		延長 4.5km
事業概要 主要地方道 吉田豊栄線は、山陽自動車道と中国縦貫自動車道を連絡し、広域的な交流を支援する地域高規格道路「東広島高田道路」の一部であり、広域交通ネットワークの形成と県中央部地域から広島空港へのアクセス向上に貢献する道路である。 当該事業は、このうち、安芸高田市向原町～同市吉田町間約4.5kmの整備を行うものである。		
H17年度事業化 H一年度都市計画決定 H19年度用地着手 H一年度工事着手		
全体事業費 約120億円 事業進捗率 約15% 供用済延長 -km		
計画交通量 7,900台/日		
費用対効果分析結果	総費用 (残事業)/(事業全体) 85/103億円 (事業費：83/102億円 維持管理費：2/2億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 169/169億円 (走行時間短縮便益：140/140億円 走行経費減少便益：18/18億円 交通事故減少便益：11/11億円)
基準年 平成22年		
感度分析の結果 残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=2.2（交通量+10%） B/C=1.8（交通量-10%） 事業費変動：B/C=1.8（事業費+10%） B/C=2.2（事業費-10%） 事業期間変動：B/C=1.9（事業期間+10%） B/C=2.1（事業期間-10%）		
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保（安芸高田市から広島空港（第二種空港）へのアクセス向上 78分→72分） ・国土・地域ネットワークの形成（地域高規格道路整備区間指定 安芸高田市向原町～安芸高田市吉田町 H17.3 5km） ・災害への備え（第一次緊急輸送道路（国道54号、（主）広島三次線）が通行止めになった場合の代替路線） ・安全で安心できるくらしの確保（安芸高田市～広島県厚生農業協同組合連合会吉田総合病院（二次医療施設）へのアクセス向上） 他7項目該当		
関係する地方公共団体等の意見 安芸高田市の合併建設計画に位置づけられており、安芸高田市より早期整備の要望を受けている。		
事業評価監視委員会の意見 ・事業の必要性と費用便益比を勘案し、当該事業の継続実施は妥当であり、事業継続とした。 ・広島県知事の方針：委員会の意見を受け、事業継続とした。		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 事業採択時より再評価実施まで周辺環境の変化は特にない。		
事業の進捗状況、残事業の内容等 平成17年度に事業化され、事業進捗率約15%となっている。		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 概ね計画どおりであり、早期に工事着手できるように引き続き用地買収を推進し、早期完成を目指す。		
施設の構造や工法の変更等 トンネル断面や幅員構成の見直し等を行い、コスト縮減を図っている。		
対応方針 事業継続		
対応方針決定の理由 以上の事業の効果及びコスト縮減等の内容、事業評価監視委員会における審議を踏まえると、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。		
事業概要図		
		

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。